インシデント管理をシステム化で 管理業務を軽減します。

- √:未遂 ●1:なし ○2:
- 1階 2階 3階 4階
- ○待合 ○廊下 ●診察室(内科
- ●当事者本人 ○同職種者 ○他原

→来患者 ●入院患者

チェック式入力だから、紙レポートと同じようにレポート作成が簡単。 データ集計や分析業務も強力サポートします。



業界最安値のインシデント管理システム



「メディカルリスクブロック」選ばれる理由

「メディカルリスクブロック」 選ばれる理由

2.業界最安値だから予算の問題をクリアできる

50ライセンス¥598,000~と業界最 安値で予算の問題をクリアできます。

1.チェック式入力だから簡単にレポート作成できる

チェック式入力だから、紙運用と同じよう に入力できるので、簡単にレポート作成が できます。

3.強力なデータ集計、分析で管理者をサポート

登録された全ての項目をクロス集計することができ、 委員会用の**資料作成が短時間**でできます。



製品詳細



簡単入力で素早くレポート作成、集計分析で管理者業務を強力サポート

インシデントレポートはチェックするだけの簡単作成

インシデントの発生場所や項目など報告する項目は事前にマスタ登録されています。

報告者は各項目をチェックするだけで簡単にレポートが作成できます。 他システムとのデータ連携や、患者情報の自動入力も可能です。

	● 0:未遂
	○ 4a:永続的/軽度~中等度 ○ 4b:永納。
á	登録区分 ●本人 ○代理
	部門
	職種 MSW 部
	業務体系 ●日勤 ○準夜勤 ○深夜勤 ○日
* 発生日時	● 発生日時 2017/10/12
	◎ 発見日時 時間帯 0時 ▼ 0~29
* 発生場所	(1) ○ 1階 ○ 2階 ○ 3階 ○ 4階
	(2) 🔾 風除室 💢 待合 1
	◎診察室3(外科) ◎診察室4(婦人科)
	◎ スタッフスペース2 ◎ スタッフスペーフ
	○談話コーナー ○車椅子置場
	● 当事者本人 ○ 同職種者 ○ 他職種
	T+4

お客様独自の登録項目が設定可能

レポートに登録する項目はお客様独自の項目に設定することが可能です。事前お打合せにより決めさせて頂いた項目をシステムに設定いたします。



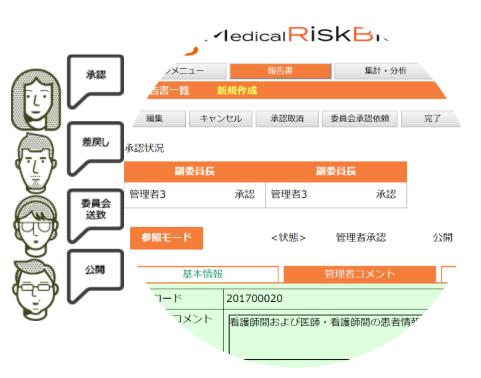


製品詳細



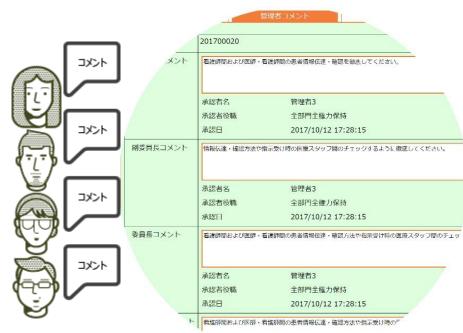
承認、差し戻し、公開設定から委員会送致まで

作成されたレポートは承認者に承認、問題があれば差戻されます。 最終承認者は承認と公開設定により全体へ共有されます。 医療安全委員会へ送致し、対策を立案することもできます。



最大4名まで承認者を設定可能

作成されたインシデントレポートの承認者は最大で4名まで設定可能です。 お客様の運用に合わせた承認者を設定することで、現在と同じ運用方法 でご利用頂けます。





製品詳細



300通以上のクロス集計分析で資料作成をサポート

登録されたインシデントデータは、300通り以上のクロス集計分析ができます。 医療安全委員会での資料作成など、管理者の業務を強力にサポートします。 自由記述をしない方式のため、語彙の違いによる集計結果の分散が防げます。



権限設定が細かく設定可能

権限を細かく設定することで様々な運用ルールに合わせることができます。 例えば、レポートの参照権限を「レベル0-3」まで参照可能とする設定や 承認権限、分析権限なども自由に設定可能です。





システム機能① レポート作成





システム機能① レポート作成





レポート画面





レポート画面



9



レポート画面(事故項目:薬剤の例)

事故項目	● 薬剤
	◎ 輸液ルート ◎ 三方活栓 ◎ 転倒 ◎ 転落 ◎ 外傷(転倒・転落以外)
122	
選	択する「事故項目」により事故項目以降 _{来 ○病棟}
	の登録項目が可変します。
	○ 分療 ○ 訓結 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
種別	●経口薬 ○注射薬 ○外用薬 ○麻薬 ○造影剤 ○血液製剤アルブミン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(事故項目に連動)	
誤内容	◉患者間違い ○薬剤間違い ○記入/記載間違い ○記入/記載漏 合わせた内容に変更できます。
(事故項目に連動)	○ 点滴順番違い ○ 血液製剤違い ○ 投与日数 ○ 投与時間 ○ としましま ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	○点滴速度 ○点滴漏れ ○副作用 ○その他
業務プロセス	◉ 処方・指示 ○ 指示受け ○ 薬剤部への手配・送り ○ 服薬準備 ○ 与薬中 ○ ・
(事故項目に連動)	○与薬後 ○血液型確認 ○その他
6R3度確認	● 履行 ○ 不履行
(事故項目に連動)	
要因	○ 不適切な指示 ○ 指示の見落とし ○ 連絡・伝達ミス ○ 不適切な物品管理
	○患者観察の不足 ○予見不足 ○確認不足・思い込み ○準備不足
	○ 説明不足
	○安全配慮不足 ○抑制の不備 ○避けられない偶発症 ○その他
事故項目要因	事故兵
一覧	事故項目「薬剤」の場合、「種別」「誤内容」「業務プロセス」
	「6R3度確認」「要因」の項目が登録できます。
事実記載欄	



レポート画面(事故項目:転倒の例)

○ 薬剤○ 輸血○ チューブ○ カテーテル○ ドレーン○ 輸液ルート○ 三方活栓○ 転倒○ 転落○ 外傷(転倒・転落以外)
駅する「事故項目」により事故項目以降
● 自力歩行 ○ 補装具で歩行 ○ 車椅子 ○ ストレッチャー移動 ○ 入済 登録項目名称、マスタはお客様に ○ 排尿・排便 ○ 病室 ○ ベッド ○ その他 合わせた内容に変更できます。
● 擦過傷 ○ 表皮剥離 ○ 挫創 ○ 切創 ○ 打撲・内出血 ○ 脱臼 ○ 信○ 脳挫傷 ○ 外傷なし ○ その他
 ○ 不適切な指示 ○ 指示の見落とし ○ 連絡・伝達ミス ○ 不適切な物品管 ○ 患者観察の不足 ○ 予見不足 ○ 確認不足・思い込み ○ 準備不足 ○ 説明不足 ○ 不注意 ○ 知識不足・技術未熟 ○ 環境整備不良 ○ 安全配慮不足 ○ 抑制の不備 ○ 避けられない偶発症 ○ その他
事故項目「転倒」の場合、「場所・場面」「外傷」「要因」の項目が登録できます。



システム機能② 承認・差戻し・公開・対策立案



承認状況>		承認者1	承認者2		承認者3	承認者4
	伊東智子	承証	2			
REE-H	\$		<状態> 承認待ち	未公開		
- 8	基本情報	16	理者コメント	対策		
は必須項目で		200400003				
事故コード	`	200400003				
承認者 1 □		師・職護師間の患者情報		うへの抗癌剤施用に対		(1) その始別における看線時間および底 線器の当談朳:高部のプロトコールに対する実
承認者 2 コ	メント	発生場所などの記載が無 どのようにして気づいた 行われることの危険性に	か、実施したのかし	200400	0003	ていないと
		承認者名 承認者役職 承認日	イベメロ	師・看記	護師間の患者情報	ばより背景要因が明らかと 伝達・確認方法(2)医師か 薬の請求・払い出し方法(4)
承認者3二	メント	承認者名 承認者役職		/厄州至海央(グ有無(3)注射	衆の請求・扱い国の方法(4)、
		承認日		承認者	名	伊東智子
承認者 4 コ	メント	承認者名 承認者役職		承認者	役職	看護部管理者
		承認日		10.00		
処理完了コ	メント	報告書の処理を完了		承認日		2007/01/09 17:1
			認者 2 コメント	&/+ 但a	ださん どんき ままが無	く、状況が不明です。どこで、
		コメント人力者名	心日とコハント	- Call 1101		へ、水がが不断です。ここで、 か、実施したのかしなかったの
		コメント入力者役職				
		コメント日		1オンれる	っことの120次性に	対する知識なのかを記入すると
保存	キャンセ	n				
				承認者	名	

承認・差戻し・公開

承認者は最大4人まで設定できます。 各承認者のコメントを入力し、承認や差戻しを行い ます。

最終承認者による承認後、公開を行われると全スタッフへレポートが公開されます。





システム機能③ 集計分析



集計分析

分析データ活用



組合せ項目を行項目と列項目からチェックするだけで簡単にデータ集計ができます。 手集計では紙からエクセルなどにデータを移したりするなど時間がかかる、集計にミスがあるなど の問題をシステムによるクロス集計機能で解決します。

クロス集計がもたらすメリットは、事故レベルや年齢などの違いを把握する事で、属性別にどのような影響があるかを把握できるます。医療安全の観点から事故項目・事故レベルなどで分ける事により、属性別に分けて考える事ができ、組合せを変えることで見えなかった傾向を可視化することになります。



集計サンプル

集計データCSV出力サンプル(エクセル加工)

期間・2017年04月01日~2019年03月31日

州山.2017	年04月01日~2019年			a Na All. Chryste	3a:一過性/中等	- 12 M. /	4a:永続的/軽度~	4b:永続的/中等度		on Tolk
	合計	0:未遂	1:なし	2:一過性/軽度	度	3b:一過性/高度	中等度	~高度	5:死亡	99:その他
合計	309	106	44	58	50	24	14	6	0	7
2018/4	20	9	2	5	3	1	0	0	0	0
2018/5	19	8	2	5	3	1	0	0	0	0
2018/6	21	11	5	3	1	0	1	0	0	0
2018/7	20	9	2	5	3	1	0	0	0	0
2018/8	39	2	8	9	10	4	3	2	0	1
2018/9	20	9	2	5	3	1	0	0	0	0
2018/10	50	17	1	1	9	10	5	2	0	5
2018/11	21	11	5	3	1	0	1	0	0	0
2018/12	20	9	2	5	3	1	0	0	0	0
2019/1	21	11	5	3	1	0	1	0	0	0
2019/2	19	8	2	5	3	1	0	0	0	0
2019/3	39	2	8	9	10	4	3	2	0	1

期間:2017年04月01日~2019年03月31日

合計	0:未遂	1:なし	2:一過性/軽度	3a:一過性/中等 度	3b:一過性/高度	4a:永続的/軽度 ~中等度	4b:永続的/中等度 ~高度	5:死亡	99:その他
合計	38	14	5	12	4	1	1	1	0
1階	9	3	4	2	0	0	0	0	0
2階	15	4	1	7	2	1	0	0	0
3階	10	3	0	3	2	0	1	1	0
4階	4	4	0	0	0	0	0	0	0



追加オプション機能 e ラーニング連携



印刷やマニュアルに対するアンケートの実施も可能

○課業分析モード ○イメージモード ○手順A4モード

印刷用表示

アンケート

マニュアルコード: 001009023 Version

部門: 看護部 分類: 看護技術

「部門」「分類」「業務」の3階層で管理し

やすく、他部門との共有が可能

作成: 2006/10/12 木村綾子 交付: 2006/10/12 木村綾子

改訂: 2012/08/24 管理者 管理者

静脈内注射

筋肉内注射

皮下注射

真空採血管による辞

導尿技術

浣腸(高圧・ラクツロース)

吸引

- 看護全般
- 介助2
- 표 介助
- 一般撮影部門
- 調剤
- 栄養
- 外来
- 管理
- 輸血(MAP)
- 個人情報保護法

(3タイプの表示モード)

重要度: R

〇課業分析:1手順につき4領域表示

○イメージ: 1 手順につき 1 枠表示

○手順A4:1業務手順のみ表示

た知識と技術が習得

作用時間は5~10分ときわめて迅速、強力、最も効果的

で局所に刺激が少ない。

手順 留意点 必要な知識・能力・コツ 接调 1.注射の準備を行う 医療者間による水平感染の naxで洗浄し、良く石けん 医療者、患者間の感染予防 予防 30秒以上洗 (1) 手洗いを行う 《参照》衛生的手 皮膚に付着している。 洗い 流水を用い (課業分析モード) の細菌が容易に除去で た手洗い 4 領域にわかれており、新人職員用の教科書としても 活用可能 ・ペーパー1枚で両手をふ 《画像1》手洗い <. (4コマ)



追加オプション機能 e ラーニング連携 集合研修資料・基準手順マニュアル



画像、動画、PDF、PPT、Word、Excel など様々なファイルを添付可能!



血糖値測定

備考:

追加オプション機能 e ラーニング連携 テスト

追加 オプション

(動画)

動画を視聴しながらテストが可能

アルコール綿が禁止の患者に対して、血糖測定の採血を行: 毒は何を用いたらよいか。正しい答えを1つ選べ。



選択肢 回答 (中断) テストを中断することができ、 欠亜塩素酸ナトリウム 次回には中断設問から再開可能 とベンザルコニウム 2% グルタラール(グルタルアルデヒド) 70% イソプロパノール 中断 ここまでを答え合わせ 次へ Skill Information"S" Co. Ltd.

代表的な一般名や慣用名

1. アンチホルミン、次亜塩素酸ソーダ

(回答)

回答は設問に対して選択肢から選ぶ 選択式



追加オプション機能 e ラーニング連携 関連マニュアル参照・登録





追加オプション機能 医療相談システム

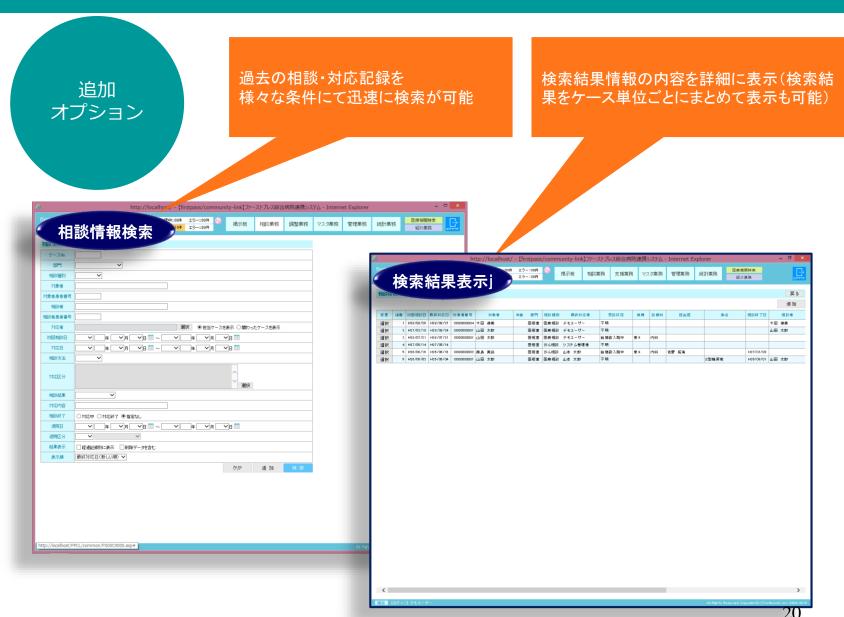


- 1.「患者サポート体制充実加算」の算定のために 医療相談システムを追加オプションで提供
- 2.医療相談室の記録・統計管理にも利用可能
- 3.医療安全室、医療相談室等の部門ごとの管理が可能

- ・各種相談情報を一元的に管理するためスタッフ間で情報の共有ができます。
- ·匿名や患者外など様々な相談内容に対する管理ができます。
- ・相談業務の対応時間管理ができ、日報上にも記載することができます。
- ・対応内容を対応した件数で詳細にカウントすることができます。
- ・システム標準項目以外に管理したい項目を補足情報として自由に管理できます。
- ・管理の必要な各種文書を**スキャナーで読み取りファイル形式で保存**ができます。
- ・日本医療社会福祉協会の様式に基づいた日報をシステムから簡便に出力できます。
- ・様々な分析を可能にするため各種相談分類別に**統計をEXCEL形式で出力**します。



追加オプション機能 医療相談システム(画面例)





追加オプション機能 医療相談システム(画面例)





追加オプション機能 医療相談システム(統計帳票作成)

